

令和6年度 学校関係者評価報告書

大阪市立大宮中学校 学校協議会

1 総括についての評価

- 本年度の自己評価結果は概ね妥当である。
- 学校全体で、安心して過ごせる居場所づくりを進めることができている。
- 学力向上の取組みを粘り強く進めており、成果が出はじめていると考えられる。
- 子どもたちの力を伸ばすことができ、保護者が安心して任すことができる教育活動の推進を引き続きお願いしたい。

2 年度目標ごとの評価

年度目標：【安全・安心な教育の推進】

- 年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を前年度より増加させる。 **R5 : 81.5% → R6 : 80.3%**
- 校内調査における「将来の夢や目標を持っていますか」の項目に対して、肯定的回答をする生徒の割合を前年度より増加させる。 **R5 : 72.6% → R6 : 72.0%**

- 達成状況の評価に関しては概ね妥当である。
- 家庭や地域とのつながりを大切に、一人一人を大切にしながら教育活動を進めている。
- 生徒の主体的な活動が増えるように工夫をしている。
- キャリア教育の視点を大切にした教育活動の展開に期待する。

年度目標：【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 年度末の校内調査における「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を50%以上にする。 **R5 : 38.5% → R6 : 38.2%**
- 年度末の校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を前年度より増加させる。 **R5 : 60.0% → R6 : 52.2%**

- 達成状況の評価に関しては概ね妥当である。
- 学習への意欲を高められる工夫を引き続きお願いしたい。
- 健康への意識も含め、体力向上をめざした取り組みの充実も必要である。

年度目標：【**学びを支える教育環境の充実**】

- 授業日において、生徒の8割以上が学習者用端末を活用した日数を、年間授業日の50%以上にする。 **R6 : 0.7%**

- 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる、教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合を前年度と同水準以上にする。

R5 : 33.3% → R6 : 40.0% (1月末現在)

- ※基準1 1か月の時間外勤務時間が45時間を超えない
1年間の時間外勤務時間が360時間を超えない

- 達成状況の評価については概ね妥当である。
- ICTの活用については、校内で計画を立て、着実に進んでいると考えられる。
- 教職員のウェルビーイングを大切にして、働き方を改革進めてほしい。
- 情報発信や家庭・地域との連携については、ミマモルメの活用も含め、保護者に分かりやすい方法で行う必要がある。

3 今後の学校園の運営についての意見

- 3つの最重要目標の達成に向けて、さまざまな取組みを計画的に進めている。
- 教職員のがんばりがよくわかる。引き続き教育活動の充実をお願いしたい。
- 大宮中学校のよさを積極的に発信してほしい。